

令和 8 年 1 月 12 日

(公社)埼玉県介護老人保健施設協会  
会長 荒船 丈一様施設名 鶴寿の里ナーシングホーム  
氏名 菊地 俊行

## 研修会報告書

研修会名	利根地区 明日からできる！認知症ケア			
日 時	令和7年 12月15日(月)13:30～16:00			
会 場	埼玉県県民活動総合センター 第一會議室			
講 師	新久喜総合病院 認知症看護認定看護師 大磯 麻未			
参加人数・定員	参加人数	14 名	募集定員	30 名
研修リーダー 研修メンバー (施設名)	ぽっかぽか 矢野英美 鶴寿の里ナーシングホーム 菊地俊行 秋桜 小泉亨			
研修会のテーマ	新型コロナウィルスの感染から数年が過ぎ、改めて感染対策を学ぶ			
研修会の評価	アンケート回収枚数	14 枚	3. グループワーク	### 0
	1. 研修内容と目的の一致	4.3 5	4. 研修会の進め方	4.4 5
	2. 講義に対する評価	① 4 / 5 ② / 5 ③ / 5 ④ / 5	～総合評価点～	13 15
総評	(研修会開催後の反省会での内容や研修リーダー・メンバーとしての感想等を記述)			
	現場で慣れと共に漫然としていたが、今回の研修で改めて、認知症の種類や症状の理由を考え対応していくたい。			
	認知症の事例をもう少し出して、どのような対応をされているのか、もう少し現場の声が聞けるようにしてほしい。			
	グループ事でもいいので、フリートークの時間も少しほしいです。他施設の看護職リハビリ職などと意見交換したい。			
	認知症について、一步深く知ることができた。認知症対応の困ったときの実体験をもっと詳しく知りたい。			
	代表的な認知症の症状だけでなく、少し違うパターンがあつても良いのではと思った。			
	グループワークで、他施設の方の対応方法など、いろいろな話ができるよかったです。			
	認知症対応の困ったときの実体験をもっと詳しく知りたい。			
	【総評】			
	今回、企画するときに、現場の状況、困りごとなどを考慮し、認知症研修になりました。しかし、今更の内容で参加者を大勢募ることができるのか不安でしたが、参加者が予想以上に集まり、安心しました。			
	研修内容は現場の実例を参考に分かり易く、講義してもらい、とても参考になりました。			
	アンケートにもあるように、認知症利用者の対応で困っていること、その対応方法な講義内容でも学ぶことができ、グループワークでも、他施設の方の対応方法など、情報共有ができる良かつたです。			
	改めて、認知症についてを学ぶことができて、今後の業務に活かしていきたいです。			

\* アンケート結果の詳細については、別紙添付資料「研修会アンケートのまとめ」を参照。